

復興応援団だより

2018.4/N071
発行元：
一般社団法人
復興応援団
代表：佐野哲史
広報チーム
090-1398-3510

多賀城市で企業対象の防災減災スタディツアー

3月1日(木)2日(金)に多賀城市にて、ある不動産デベロッパー企業の社員9名を対象とする防災減災スタディツアーを実施しました。東日本震災では何が起き、被災した方々はそのときどのように過ごしていたのか。それらを学び、今後の防災減災について考えていくなっています。

3月11日(日)、千葉県習志野市奏の杜地区の防災訓練の一環として、山田葉子さんの講演会を代表・佐野がコーディネートしました。山田さんは右巻で被災し、渡波小学校の避難所運営に偶然関わることが、その体験を主に話していただきました。

「復興への取り組み」と「復旧への取り組み」という3つの視点からお話を聞き、参加者の方々の防災への意識が高まるのを感じました。こういった活動を通して、震災を乗り越えてきたみなさまの叡智をさらに多くの方に伝えていきたいと思えます。



(東北大学 中澤拓也)

千葉県習志野市で山田葉子さん講演会

3月11日(日)、千葉県習志野市奏の杜地区の防災訓練の一環として、山田葉子さんの講演会を代表・佐野がコーディネートしました。山田さんは右巻で被災し、渡波小学校の避難所運営に偶然関わることが、その体験を主に話していただきました。

講演会の参加者は100名にも及び、今回は初の試みとしてワークショップを導入しました。講演前に現時点での備えを記入していただき、山田さんのお話を聞いての気づきを踏まえ、最後に、自分や家族でできる備え「自助」と大災害時に自分ができる助け合いの行動「共助」について書いてもらおうという仕組みです。「予想以上に熱心に書いてくれていて驚いた」とは佐野の弁です。

復興応援団は、習志野市のマンシヨン「ザ・パークハウズ津田沼奏の杜」の防災訓練に4年連続で携わっており、訓練は、年々規模を拡大し、周辺のマンシヨンや一戸建てにお住まいの方も巻き込

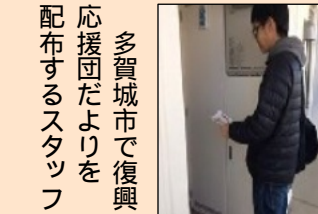


復興応援団とは？

私たちは「地元の方々が主役の復興」を目指し、主に南三陸町と多賀城市で活動しています。南三陸町では、地域の復興の担い手の元を全国からボランティアを派遣。復興のお手伝いを通じて南三陸町の魅力に触れてもらい、中長期的に復興を支える「ファン」になってもらう取り組みをしています。多賀城市では、「復興応援団だより」を仮設住宅全戸にお届



南三陸町で被災地の状況を学ぶ参加者



多賀城市で復興応援団だよりを配布するスタッフ

編集後記

今年度は新しい企画「たがさんぽ」を始め、多賀城市の様々なスポットをお伝えしてきました。読者のみなさまからは「実際に行ってみたい」「他にも面白い場所がある」などたくさんお声をかけていただき、非常に嬉しく思いました。このような機会を通じて、「復興応援

団だより」が今まで続いたのは、みなさまの暖かい支えがあつてこそなのだと、改めて実感することができました。5月号から新体制での制作となりますが、より楽しく、お役に立つ情報誌をお届けできるようにしっかりと引き継ぎを行いたいと思えます。来年度も「復興応援団だより」をよろしくお願ひ申し上げます。一年間、本当にありがとうございました。

(東北大学 川瀬真喜子)

お弁当をもって花と歴史のハイキング

早くもお花見の季節がやってきました。「花より団子」ということわざがありますが、今年は桜を楽しみながらお弁当を食べ、さらに多賀城廃寺跡の歴史について学芸員と一緒に学んでみませんか？
所要時間は約1時間半程度です。親子で、ご夫婦で、お友達同士で、ぜひご参加ください！

日時 : 4月14日(土) 11:00 ~ 12:30 雨天中止の場合あり
 集合場所 : 東北歴史博物館エントランスホール (多賀城市高崎1-22-1)
 参加費 : 無料
 持ち物 : お弁当・敷物(花見弁当(880円)の予約も可)
 定員 : 30名(事前に申込が必要)
 申込方法 : 下記お問い合わせ先まで
 お問い合わせ : 東北歴史博物館・管理部情報サービス班 TEL: 022-368-0106
 駐車場 : あり



今回のたがさんぽでは、多賀城市内のお花見スポットをご紹介します。今年が多賀城市の桜の開花予想は、4月中旬から5月初旬です。この時期に、ぜひ一度訪れてみてはいかがでしょうか？

たがさんぽ

多賀城政庁跡

開花時期には多くの市民が訪れて、花見を楽しむ名所となっています。政庁跡内は車などの喧騒が少なく、ゆったりと過ごすことができます。
住所:多賀城市市川城前



新田中公園

多賀城小学校東側に隣接した、隠れたお花見スポットです。桜の木の下にはテーブルやベンチが設置されており、気軽に腰を下ろせるのでオススメです。
住所:多賀城市伝上山1丁目13付近



今後の予定
○団だより5月号
4月28日(土)配布

東日本大震災復興祈念特別展

『東大寺と東北』展 復興を支えた人々の祈り

開催まで約一ヶ月となった「東大寺と東北」展。楽しみにされている方も多いのではないのでしょうか？

みなさんもご存知のように、東大寺は奈良時代に創建されましたが、その長い歴史において、二度にわたる災禍で大仏や伽藍の焼失がありました。しかし、いつの時代も多くの人々の力が集まって復興を遂げ、新たな文化や歴史を創造し、人々に希望と勇気を与え続けてきました。こういった東大寺再興の歴史が、震災からの一日も早い復興を願う東北の人々にとって、「未来への道標」となることを願い、本展は開催されます。

最大の見どころは、国宝17点、重要文化財25点を含む、東大寺の貴重な寺宝や史料が一堂に公開されること！また東大寺と東北との関係を重視した構成となっているのも大きな特徴です。その他にも、砂金採り体験や舞台公演といった様々なイベントが予定されています。みなさんぜひ足を運んでみてはいかがでしょうか？

来月号では、さらなる詳細情報をお届けします。また、復興応援団主催の関連ツアーも近々行ないます。乞うご期待！

○開催日時

4月28日(土)～6月24日(日)

9:30～17:00 (入館は16:30まで)

○休館日

毎週月曜日(ただし、4月30日は開館)

○開催場所

東北歴史博物館
多賀城市高崎1-22-1

○観覧料

<前売> 4月27日(金)まで

一般のみ ……1,300円

<当日>

一般 ……1,500円

小・中・高校生 ……600円

シルバー(65歳以上) ……1,300円

○お問い合わせ

東北歴史博物館
TEL: 022-368-0106